

附属病院等の実態調査についてのアンケート(歯学部)



○目的

- ・ 令和5年5月の私立学校法改正に伴う学校法人会計基準の改正にあたり、セグメント情報の公表については、現行の資金収支内訳表の配分基準(参考資料はメールにて別途送付)※ではなく、「経済実態をより適切に表す配分基準」を用いることになりました。この基準について、「学校法人会計基準の諸課題に関する検討ワーキンググループ」を省内に立ち上げて大学関係者も参加いただきながら検討を行っているところです。
- ・ このうち、歯学部と附属病院の共通経費（特に人件費）について、各学校法人の実務としてどのように会計の処理を行っているのかという実態を検討の参考にしたいのですが、現在は十分な情報がありません。
- ・ つきましては、以下のアンケートにご協力いただきたく、ご理解・ご協力をお願いします。

※「資金収支内訳表等の部門別計上及び配分について（通知）」(文管企第250号 昭和55年11月4日 文部省管理局長通知)
(要旨) 参考資料参照

○配分基準

- ・ 特定の部門のものとして把握できる収支額については、当該部門へ直接計上。
- ・ 2以上の部門に共通する収支額については、当該関係部門における在学者数、教職員数、使用時間、使用面積等、妥当と考えられるものの比率により配分。
- ・ 配分できない「部門共通」の収支額がある場合は、各部門の収支額の合計額の比率により各科目ごとに配分。配分の基準を「配分方法」の欄に注記。
- ・ 教職員人件費支出については、各部門のいずれの教職員として発令されているかにより計上。

【回答いただく際のお願い】

1. 複数の病院を設置する学校法人については、法人でまとめて回答をお願いします。
2. 教職員等の人数について回答をお願いする設問については、令和5年5月1日時点の人数でお願いします。

(本アンケートの結果は、各学校法人や作成者個人が特定されないような形で作成し、「学校法人会計基準の在り方に関する検討会」とその中に設置される「学校法人会計基準の諸課題に関するワーキンググループ」における資料データとして利用されます。なお、これらの資料については、会議後文部科学省のWebサイトに掲載されます。)

* 必須

○基本的事項について

1. 歯学部/研究科所属の教員数について教えてください。併せて、歯科臨床系教員と医学臨床系教員の人数について教えてください。(複数の学科/研究科に所属が分かれている場合はその内訳も記載ください。)

回答例→○人(歯科臨床系△人、医学臨床系●人) *

2. 歯学部/研究科所属の職員数について教えてください。併せて、歯科臨床系職員と医学臨床系職員の内数について教えてください。（複数の学科/研究科に所属が分かれている場合はその内訳も記載ください）

回答例→○人（歯科臨床系△人、医学臨床系●人） *

3. 附属病院所属の教員数について教えてください。併せて、歯科臨床系教員と医学臨床系教員の内数について教えてください。

回答例→○人（歯科臨床系△人、医学臨床系●人）

*

4. 附属病院所属の職員数について教えてください。 *

値は数値にする必要があります

5. 病院数（総数と内訳として本院と分院の数）について教えてください。

回答例→総数：○ 本院：△ 分院：● *

6. (歯学部附属病院について)歯科以外の診療科の種類を教えてください。

回答例→○○科、△△科、●●科、・・・

7. 設置している各病院と歯学部との距離（同一キャンパス内なのかそれ以外か）とアクセスを教えてください。

回答例→本院は、同一キャンパス内にある。分院のうち、○○は・・・にあり、△△は、・・・にある。医学部との距離はそれぞれ、約・・・km（移動時間・・・分、車で●分）、約・・・km（移動時間・・・分、電車+徒歩で●分）。*

人件費について

8. 附属病院における臨床系の業務と歯学部教育研究を兼務する教員の人数、および病院所属全体の教員数に対する割合を教えてください。また、併せて、歯科臨床系教員と医学臨床系教員の内数と病院所属全体の教員数に対する割合について教えてください。

回答例→〇〇人（・・%）うち、歯科臨床系教員△△人（・・%）、医学臨床系教員●●人（・・%）*

9. 学校法人内の管理会計として、病院の経営状況把握のために、例えば、一定の比率を使って附属病院・歯学部の経費・人件費を切り分けているのか否かを教えてください。*

- 切り分けている
- 切り分けていない

10. 切り分けていると回答された法人は、一定の比率を用いているなど、具体的な方法を教えてください。

回答例→附属病院・歯学部の経費については、〇〇：〇〇という比率を用いている。附属病院・歯学部の人件費については、△△：△△という比率である。*

11. 附属病院における臨床系の業務と歯学部教育研究を兼務する教員について、人件費を何らかの指標（授業時間、勤務時間、想定する業務割合等）を用いて切り分けるとしたらどのような方法がありえるかについて教えてください。

その方法について、利用上難しい点があるとしたら、どのような点なのかについて教えてください。

回答例→(人件費を切り分ける方法)……………、(利用上難しい点)……………ために〇〇の管理負荷が生じる、等*

12. (歯学部附属病院について) 歯科以外の診療科において、臨床系の業務と医歯学部の教育研究を兼務する教員について、人件費を何らかの指標（授業時間、勤務時間、想定する業務割合等）を用いて切り分けるとしたらどのような方法がありえるかについて教えてください。

その方法について、利用上難しい点があるとしたら、どのような点なのかについて教えてください。

回答例→(人件費を切り分ける方法)……………、(利用上難しい点)……………ために〇〇の管理負荷が生じる、等*

13. 附属病院の本院と分院の相違点があれば教えてください。

回答例→本院は歯学部と同一キャンパスにあるため、●割の医師が医学部教員を兼務しており、歯学部教員は教育研究活動の比率が高い。分院は歯学部から1時間ほど離れており、歯学部教員を兼務している医師は○割、教育研究活動の比率も本院と比べて低い。 等 *

14. 外部資金により雇用する特任教員等について、どのように人件費を計上しているのかを教えてください。

回答例→科学研究費補助金により雇用する特任講師は、臨床活動と教育研究活動、プロジェクト遂行を担っているが、すべて歯学部部門に計上。 *

15. 事務職員、看護師、放射線技師、コメディカルスタッフについて、医歯学部と附属病院の業務の兼務の状況（兼務する業務の内容、各業務の指揮命令系統、エフォート、など）を教えてください。

回答例→放射線技師は、病院の診療業務に加えて、医学部の実習に対応。年間1コマ、週4時間程度、エフォート1割程度。歯学部の実習に際しては、主担当教員の指揮命令に従っている。 *

16. 事務職員、看護師、放射線技師、コメディカルスタッフ以外で歯学部と附属病院の業務を兼務する例があれば、当該職と兼務の状況（兼務する業務の内容、各業務の指揮命令系統、エフォート、など）を教えてください。

17. 教職員人件費以外の経費で附属病院・医歯学部に切り分けるのが技術的に不可能・困難なものがあれば、理由とともに、具体的に教えてください。

また、現行の配分基準（平成25年11月27日25高私参第15号通知）においては、医療収入、医療経費といった点は処理方法が示されていますが、本取扱いに関して不都合や改善が必要なものがあれば、その点についても教えてください。

回答例→・・・については、・・・であることから、切り分けることが困難。

18. 現行の配分基準（平成25年11月27日25高私参第15号通知）においては、教育研究支出の区分として医療経費を設けて処理を求めているが、同通知において明示していない管理経費について医学部と病院に切り分けて処理しているか教えてください。 *

切り分けている

切り分けていない

○貴学法人の基本情報について

19. 貴学法人名をお答えください。*

20. 担当者様のご氏名・ご所属・役職をお答えください。

回答例→○○ ○○(△△大学●●課 係員) *

21. 担当者様の連絡先電話番号を、市外局番よりお答えください。

回答例→○○○ - △△△ - ●●● *

22. 担当者様の連絡先メールアドレスをお答えください。*

このコンテンツは Microsoft によって作成または承認されたものではありません。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。